初冬の金砂湖・嶺南地方

ロータリー:変化をもたらす

事務局　四国中央市金生町下分865　四国中央商工会議所内
http://www.iyomishima-rc.jp　TEL(0896)58-3530
E-mail:iyomis@iyomishima-rc.jp　FAX(0896)58-6294
例　会　金曜日　12:10～13:10
■会長／桂　高司　■幹事／佐藤慎輔　■広報委員長／石川　勉

Rotary : Making a Difference
2017-18年度国際ロータリー会長

No.３２
平成 30.2.9
第３０７７回

ＩＭ報告

青　木　良　臣

この度、今治、新居浜、に続いて３回目の地区大会に出席させていただきまた。会場が広くて出席者が、183 名だったそうですが、少し寂しそうでした。開会の挨拶や来賓の挨拶に続いて、休憩のあと元NHKのアナウンサーの八木健さんのテーマが「わたしと愛媛と 575」の基調講演があり、俳句と川柳について、前もって募集していた句を紹介しながら、添削をして面白おかしくユーモアを交えながら、大変面白かったです。後、各クラブの活動報告があり、我が伊予三島ロータリーも、親睦会や親睦旅行、伊予三島駅の駅前植樹の様子等、桂会長から、報告されました。大変良かったです。

ロータリーＩＭ報告

栗　田　修　平

２月３日に開催されました「愛媛第一分区ＩＭ」に参加しての感想を述べさせて頂きます。まず冒頭の柳沢ガバナー、飯尾ガバナー補佐のご挨拶では「クラブの特性を生かそう」というガバナー方針の理解、会員相互の親睦、奉仕の理想の重要性などについてお話されました。

基調講演の第一部では、元NHKアナウンサーの八木健氏を講師に迎え「私と愛媛と 575 あなたも今日から俳人になれる」という演題で講演がありました。講演の中では、各クラブから寄せられていたロータリー俳句川柳の選評、添削等が講師の先生からありましたが、そのボキャブラリーの豊富さ、表現の仕方等どれも素晴らしく「なるほど」と唸ってしまうばかりでした。先生が仰るには、「俳句については日々の生活の中でふと感じたことをそのまま言葉に出すこと」「川柳については生活の中でおかしいと思ったことを本音で出し、第三者的な見方で少し毒を入れて表現すること」が上手くいくコツであるということです。ところで講演の最中、私の隣に居た金崎会員がその場で俳句や川柳をたくさん作っていらっしゃいまして、「さすがアカデミックな人は違うなー」と感心した次第です。付け加えてご報告させていただきます。

第二部では「おらがクラブ自慢」という演題で各クラブの会長が登壇され、それぞれ特色のある活動を披露されました。我が伊予三島ロータリーも桂会長が「上期の親睦旅行」や「駅前地区の補助金事業」など写真を交え非常にわかり易くスムーズにプレゼンされました。

ということで４時間程度の時間ではありましたが、私自身大変勉強にもなりましたし、講演についても興味深く聞かせていただきました。俳句川柳についても、今後少しでも嗜むことができるよう、また銀行(ぎんこう)を辞めた後も吟行(ぎんこう)に行くのが趣味です、と言えるくらい頑張ってみたい、と少しだけ思った次第でございます。

インターシティー・ミーティングに初参加

兵　頭　健　二

２月３日のインターシティ・ミーティング（ＩＭ）に初めて参加してまいりました。

第一部の講演は、元ＮＨＫアナウンサーの八木健氏による、「わたしと愛媛と５７５」でした。講演は、①俳句と川柳の楽々講座、②各クラブ投稿の俳句・川柳の優秀作品紹介と添削、③参加者への俳句の作り方指南　の内容でした。八木氏から、毎朝、俳句・川柳をつくっているので、希望者は空メールを送信すれば、返信してくれるとの事です。アドレスは、【yagiken-575@nifty.com】です。また、俳句の「俳」の字は、「おかしい」という意味があるのに最近の俳句には滑稽さが消えている。八木氏は、「滑稽俳句協会」を立ち上げ俳句の滑稽さを追求されています。講演で、俳人は、かしこくなくても良い、と言われていましたが、滑稽さや風刺を表現するには、やはりセンスが必要だと感じました。第二部は、「おらがクラブ自慢」で、各会長によるクラブの特色紹介です。二番手が、当クラブで、桂会長の出番です。バナーの紹介、北海道ゴルフコンペ、交換留学生、善行生徒表彰・・(略)・・上期家族グルメ旅行と多くの事業を紹介され、持ち時間を１分ほどオーバーしましたが、用意された内容すべてを上手く説明されました。桂会長お疲れさまでした。９クラブの紹介を聴いてそれぞれに特色を感じましたが、どのクラブも、家族旅行や家族例会で、家族を含めて親睦が深められていることが分かりました。最後に、参加者全員が手をつないで、「手に手つないで」の合唱で閉会です。初めてＩＭに参加させていただき、その内容や他のクラブの雰囲気も分かり、また、ホストクラブの大変さも理解できました。また、次回もまた参加したいと思います。

ＩＭ報告

藤　田　浩　晃

２月３日に丹原文化会館で行われたＩＭに３年連続で参加しました。愛媛第Ｉ分区の９クラブが集まり，総勢で 200 名以上の方が登録されておりました。

第一部は，基調講演で講師は元ＮＨＫアナウンサーの八木健先生でした。八木先生が俳句についてお話をされた後、ロータリアンの方に壇上に上がってもらい八木先生の指導の下俳句を作られていました。私自身、俳句はよくわかりませんし、万が一にでも壇上に上がることのないように下を向いていましたが…。ただ、俳句は堅苦しいものではなく、気楽にといった趣旨のことを話されていたことは印象に残っています。

各クラブからの報告については、「おらがクラブ自慢」がテーマでした。当クラブは桂会長が多数の写真をもとにお話しをされていました。各クラブの自慢内容はクラブによって異なり(家族会が多い気がしましたが)，様々な活動を行っていることを知りました。

例会とは違った雰囲気の中で，他クラブのロータリーの活動などを知ることもでき，有意義な時間を過ごすことができました。ありがとうございました。

ＩＭ報告

渡　邊　吉　和

２月３日(土曜日)に国際ロータリー 第2670地区 愛媛第１分区 2017－2018年度インターシティー・ミーティングが西条市丹原文化会館で行われました。

東予ロータリークラブ曽我冬人会長の開会宣言及び、点鐘により開会された後に歓迎の言葉が飯尾昭三ガバナー補佐からあり、続いて柳沢ガバナーからは今治ロータリークラブが四国最初のクラブであり、全国でも13番目の由緒あるクラブと紹介されていました。

インターシティ・ミーティングにおいて、他のロータリークラブの特性を知る事は大事なことと言われていたのと、故サムＦ．オオリ会長エレクト(1941－2017年)さんの言葉で、「楽観主義こそがロータリーの魅力です。しかしロータリーはただ夢を見る人が集まる場所ではありません、スキルと能力、奉仕を通じた思いやりのある人が集まるところ、それがロータリー」と紹介されていたのが印象に残りました。

基調講演では元NHKアナウンサーの八木健さんから【演題】「わたしと愛媛と575」あなたも今日から俳人になれる。と題した講演を楽しく拝聴させていただきました。

続いてのフォーラム「おらがクラブ自慢」では桂会長さんから伊予三島ロータリークラブの活動について写真を紹介しながら詳しく説明をされていました。

参加された各クラブの活動内容についてはそれぞれに特徴があり興味深くさまざまな活動をされているのがとても勉強になりました。

佐々木善教パストガバナーさんから所感の発表があった後にとても貴重な体験をさせていただきました。

ロータリーソング「手に手つないで」を参加者全員で手をつないでの大合唱が始まったのです。両手にロータリアンの温もりを感じながら「手に手つないで」を歌い、伊予三島ロータリークラブに参加させてもらって良かったと感じた瞬間でした。

今回初めてＩＭに参加させていただきましたが大変有意義な時間を過ごす事が出来ました。ありがとうございました。

第３０７７回　　例　会　記　録　　平成３０年２月９日

開会　桂　高司　会長

出席報告
　出席会員（３８名中）　　２８名
　出席率　　８０．００％
　第３０７５回修正出席率　９１．４３％

会長の時間
○結婚記念日御祝
　今村定生　御夫妻（２９年）
○出席表彰
　森川教義　君(３１年)、 高岡　淳　君(１７年)、
　新田敏晴　君（１５年）
　中野　哲　君(１２年)、 井原　伸　君(　６年)、
　青木良臣　君（　２年）

幹事報告
・例会変更通知
（新居浜南）
　①日時　３月　６日(火)　移動夜間例会
　　場所　ユアーズ
　②日時　３月２７日(火)　移動例会
（新居浜）
　①日時　３月　８日(木)　夜間例会(親睦家族会)
　②日時　３月２９日(木)　休会

例会行事
　ＩＭ報告

ニコニコ紹介
桂　高司会長～東予ロータリークラブ主催のＩＭに出席して頂き有難うございました。

結婚記念祝～今村定生君

出席表彰～森川教義君、高岡　淳君、新田敏晴君
中野　哲君、井原　伸君、青木良臣君

２月２３日プログラム予定

卓　　話（内部）
（定例理事会）